

## 世界の人とふれあいタイム



### セネガル共和国の話

実施日：平成 28 年 4 月 24 日(日)

場 所：国際交流室

今回のゲストのラミンさんはセネガルから来た創価大学の留学生で、日本語と日本文化について勉強中です。日本に来てから 1 年半が経過、現在は八王子の大学寮に住んでいて、日本文化や食べ物(ラーメン、すし、天ぷら)が好きとのことでした。なお現地のダカール大学では、大学院で英文修士を取得し、中国語も 2 年間勉強をしたそうです。

さてセネガルは、アフリカの最西端に位置しサハラ砂漠の西側にあります。気候は熱帯雨林で雨季は 6 月～10 月です。首都はダカールでセネガルの行政区分は 14 州に跨っています。人口は約 1,300 万人で公用語はフランス語・ウォルフ語で宗教はイスラム教が 95%を占めています。セネガルの民族は 9 つに分類され、ラミンさんはマンディカ人です。



セネガルの国章



首都：ダカール



ゴレ島

ゴレ島は奴隷貿易の拠点(世界文化遺産)、首都ダカールの沖合約 3km に浮かぶ、東西 300m、南北 900m の小さい島です。(写真)。なお現在は観光地として有名です。次にニョコロコバ 国立公園は世界自然遺産に登録されていて、公園を流れるガンビア川は鳥獣保護区で 80 種の哺乳類、爬虫類(ナイルオオトカゲ、ナイルワニ、カメなど)と 330 種の鳥類(ノガン、カンムリツル、Aceros (ナナソサイチョウ)、シロオナガリュウキュウガモなど)を見ることが出来ます。交通機関はカール・ラピッ



マメ ラミンさん



友人:アブさん アリウンさん

ト[Car Rapid(約 20 人乗りで安い、乗り合いバス)]、タクシー(Red black taxis)や市内循環バスがダカール市内ではたくさん走っています。なおダカール郊外や田舎では、馬車が主役です。参考までにゴレ島へは連絡船を使います。

セネガルで一番大切な産業は農業で、グランド・ナッツ(Groundnut)は一番重要な果実で、国の中央部(Groundnut Bassain)で採れます。漁業は大変重要な産業であり、特定の部族(シボウ部族=漁業の専門家集団)が大西洋や河川で漁業を行っています。なお魚の種類は豊富で、イワシが一番大切な魚です。牧畜は主にペウル部族(Peul Community)遊牧民が行っていて、国内を家畜と伴に旅します。北部地方では羊・牛・ヤギ、南部地方は馬・ろば・ぶた、首都では、鶏が多く放牧されます。

スポーツ・競技では、カンコウラン(剣を持って戦う格闘技(剣道))や、ライオンの姿をして踊る Fake Lion(鬼)が人気があります。セネガルの相撲は最も人気のあるスポーツで、プロの試合はテレビでも放映され、プロはリングネームを名乗ります。試合は大きな円形のリング(土俵)で行い、相手の両膝か、両手を地面に付けると勝ちになります(写真)。その外にサッカー、パリ・ダカール・ラリー(現在中止)が有名です。楽器では太鼓、木琴、ギターが使用されます。料理では、チェブシェンが一番人気のある料理で、二番目はヤッサです。



セネガルの相撲

最後にセネガルは多文化共生の社会で、多くの民族や部族、異なる宗教の人々が平和に暮らしています。寛容で思いやりのある人たちが仲良く生活していて、セネガルの人々は“おもてなし”の心を持っています。

### Q&A

Q) 将来の夢について?

A) ユニセフで働くことです。

Q) 母国で地震の体験は?

A) 日本に来てはじめて体験し驚きました。

Q) 日本に住んでいるセネガル人の人数は?

A) 日本全国で約 350 人前後です。特に横浜に多く住んでいます。

Q) 日本人の印象は?

A) 親切ですが、日本語(漢字、ひらがな、カタカナ)は難しいです。

Q) 日本ではモノガミー(一夫一婦)ですがセネガルでは?

A) イスラム教の関係でポリガミー(4人まで妻を迎えることが可能)です。

### アンケート結果では、

- ・セネガル風「おもてなし」が広がれば戦争はなくなる
- ・特に服や音楽、文化、スポーツ、料理などの説明が面白かった。
- ・セネガル料理店に行きたくなった。
- ・あまりなじみのない国が身近に感じるようになった。
- ・セネガル人の考えが理解できた。

(世界の人とふれあいタイム委員会 委員長 生山龍哉)